

民生委員・児童委員



地域の人たちが安全に、安心して生活が送れるよう、さまざまな活動をしている「民生委員・児童委員」。市内で何人くらいが、どのような活動をしているのか皆さんご存知でしょうか。

今月は民生委員・児童委員(以下「民生・児童委員」)の活動などをお知らせします。



SDGsの関連アイコンを特集ページに標記しています

民生・児童委員って？

民生・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受けた、非常勤の地方公務員です。地域の人たちが安心して暮らせるよう、地域住民の立場で生活や福祉全般に関する相談・支援活動を行っています。

民生委員は児童委員を兼ねているため、地域の子どもの見守り活動のほか、妊娠中の心配ごとや子育てに関する相談なども受けています。

現在、狭山市では各地域から選出された234名の民生・児童委員が、担当する区域の人たちの身近な相談役

として日々活動しています。

主任児童委員って？

主任児童委員は民生・児童委員のうち、子どもや子育てに関することなど、児童福祉に関する支援を専門に担当する方です。狭山市では現在20名の主任児童委員が、相談内容に応じて学校などの関係機関と連携・協力しながら活動しています。

こんなときは、民生・児童委員にご相談ください

障害のこと

生活や障害者手帳の取得に関することなど



近所の方のこと

郵便物がたまっている、虐待の疑いがあるなど



子ども、子育てのこと

不安・孤独感、ひとり親、引きこもりなど

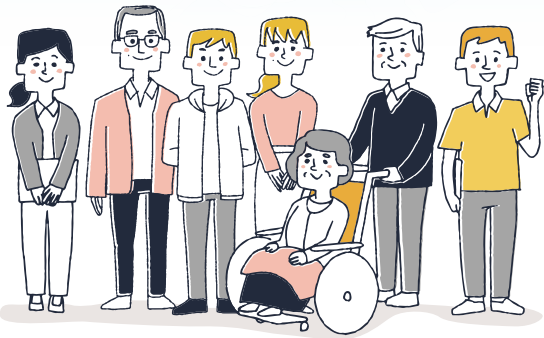


老後の生活のこと

ひとり暮らし、寝たきり、介護、生きがいや仲間づくりなど



← NEXT 民生・児童委員の声



民生・児童委員の 声

民生・児童委員になったきっかけは？
やりがいはどこのようなところにあるのでしょうか。
地域で活動する委員さんにお話を伺いました。

私は地域の
「なんでも相談員」です



民生・児童委員
大場良明さん(入間川)

地域にとって民生・児童委員と
どのような存在ですか

「なんでも相談員」ですね。福祉
に関することだけでなく、さまざま
まな相談を受けることがあります。
以前、土地に関する相談を受け
たことがありました。当然、専門分
野ではなかったのですが、不動産屋
さんへお話をつなぎ、解決すること
ができました。自分の力で全てを
解決するのではなく、とにかく「つ
なぐ」ことが大事。行き先が分から
ない人に道しるべを示すことが私
たちの役割だと思っています。

民生・児童委員になって
変わったことは

地域のことに詳しくなりました
ね。また、知るにつれて地域と関わ
ることの大切さをますます感じる

ようになりました。1人暮らしの高
齢者の方ともよくお話をしま
す。1人暮らしでも地域との関わ
りを持っている人は、話し相手が
いたり、サークル活動など活発に
活動したりと生き生きとしている
んですよ。民生・児童委員は、よ
く地域のためのものと言われます
が、多くの人とつながりを持つこ
とができていますので、今では自分
の生きがい、やりがいの一つにな
りました。

地域の皆さんへメッセージを

病気のことや金銭的なこと、家
族のことなど、悩み事は尽きない
と思います。そんな時は私たちに
ご相談ください。少しでも人生を
楽しく過ごすお手伝いができれば
と思っています。



地域の方も大場さんが
訪問すると笑顔に

問合せ 福祉政策課へ内線 1512



いつも子どもたちの登下校を見守っています

活動の原動力は「地域の方に頼られること」



民生・児童委員
葉京美さん(富士見)

どのような活動をしていますか

主に高齢者の支援や子どもの見守り活動を行っています。また、私の地域では、自治会と協力した災害時の支援活動も民生・児童委員の活動の一つです。いざというとき、支援が必要な方のサポートをスムーズに行うため、事前に担当を決めています。

民生・児童委員になって変わったことは

今まで福祉に関する活動や仕事に携わったことがありましたが、地域福祉についての理解が深まりました。「一番変わったことは民生・児童

委員をやっていないと会わなかったであろう方々と出会えたことです。

民生・児童委員をやっていたよかったと思ったことは

1人暮らしの高齢者の方はコミュニケーションに参加することが大切なので、ある方にサークルへの参加を勧めました。何度か声掛けをするうちに参加してくれて、その後楽しそうにサークルに通う姿を見たときは嬉しかったですね。地域の方に頼っていたと、少しは役に立っているのかなと活動の励みになります。

地域の皆さんへメッセージを

どんな小さなことでも構いませんので、困ったことがあったら、一人で悩まず相談してください。

地域の子育てを支える「応援隊」



主任児童委員
八瀬邊裕子さん(狭山台)

どのような活動をしていますか

主に子どもの見守り活動と、支援が必要な子どもや子育て家庭を適切な支援先につなぐ活動をしています。また、保健センターの依頼で、乳幼児健診に来所しなかったご家庭を訪問し、お話を伺うこともあります。

ほかには、まずは私たちのことを知っていただくことが大切だと思ひ、啓発のチラシを入れたティッシュを作成し、市内の小中学校で新生の保護者の方々にお渡しする活動なども行っています。

やりがいを感じたエピソードは

子育ての不安を抱えたお母さんから相談を受けたことがありました。初めは不安でいっぱいだった顔が、会話を重ねるうちに笑顔



学校との情報連携も大切な活動の一つ

になっていき、「心のよりどころになっています」と言われた時は役割を果たしているのだなと嬉しく感じました。

地域の皆さんへメッセージを

主任児童委員は、地域の子育てを支える身近なパートナーです。子育てに困ったときはいつでも、どんなことでも気軽に声を掛けてください。私たちは子どもと子育てを支える応援隊です。